

2023 年 8 月 10 日

資料提供



公益財団法人和歌山県人権啓発センター

担当：玉置、成瀬

TEL 073-435-5420

人権施策推進課

担当：岡本、川橋

TEL 073-441-2566

映画「破戒」の上映会を開催します。

和歌山県水平社100周年を機に、先人の歩みを振り返るとともに、部落差別についての理解を深めるため映画「破戒」の上映会をお知らせいたします。

1 日時・場所

日時：①令和5年10月22日(日) 14:00～16:05

②令和5年11月4日(土) 14:00～16:05

場所：①かつらぎ町総合文化会館 AVホール (住所：伊都郡かつらぎ町丁ノ町2454)

②和歌山ビッグ愛大ホール (住所：和歌山市手平2-1-2)

2 定員

① 150人 (申込先着順)

② 200人 (申込先着順)

3 申込・問い合わせ先

(公財)和歌山県人権啓発センター 映画「破戒」係

〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛2F

TEL:073-435-4520 FAX:073-435-5421 E-mail : hakai@w-jinken.jp

映画紹介：「破戒」(119 分)

(内容)

瀬川丑松（間宮祥太郎）は、自分が被差別部落出身ということを隠して、地元を離れ、ある小学校の教員として奉職する。彼は、その出自を隠し通すよう、亡くなった父からの強い戒めを受けていた。出自を隠していることに悩み、また、差別の現状を体験することで心を乱しつつも、下宿先の士族出身の女性・志保（石井杏奈）との恋に心を焦がしていた。

学校では丑松の出自についての疑念も抱かれ始め、苦しみのなか丑松は、被差別部落出身の思想家・猪子蓮太郎（眞島秀和）に傾倒していく。

そんな中、猪子の演説会が開かれる。丑松は、「人間はみな等しく尊厳をもつものだ」という猪子の言葉に強い感動を覚えるが、猪子は演説後、政敵の放った暴漢に襲われる。この事件がきっかけとなり、丑松はある決意を胸に、教え子たちが待つ最後の教壇へ立つとする。